



## 2020年9月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年2月14日

上場会社名 株式会社サカイホールディングス  
 コード番号 9446 URL <http://sakai-holdings.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 肥田 貴将

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 田川 正彦

TEL 052-262-4499

四半期報告書提出予定日 2020年2月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年9月期第1四半期の連結業績(2019年10月1日～2019年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年9月期第1四半期	4,173	1.4	216	1,352.8	163		36	
2019年9月期第1四半期	4,233	19.5	14	95.4	35		28	

(注) 包括利益 2020年9月期第1四半期 72百万円 ( %) 2019年9月期第1四半期 182百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年9月期第1四半期	3.51	3.47
2019年9月期第1四半期	2.70	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年9月期第1四半期	26,646	3,220	10.9
2019年9月期	26,757	3,282	10.9

(参考) 自己資本 2020年9月期第1四半期 2,894百万円 2019年9月期 2,921百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年9月期		12.50		12.50	25.00
2020年9月期					
2020年9月期(予想)		12.50		12.50	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2020年9月期の連結業績予想(2019年10月1日～2020年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,988	3.7	506	29.7	415	40.6	237	31.7	22.96
通期	16,604	0.9	927	5.6	749	4.9	364	1.1	35.24

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年9月期1Q	10,956,500 株	2019年9月期	10,956,500 株
期末自己株式数	2020年9月期1Q	693,628 株	2019年9月期	693,628 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年9月期1Q	10,262,872 株	2019年9月期1Q	10,564,048 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間は、消費増税後の景気の著しい減速もみられず、企業業績については概ね堅調に推移するなか、海外での貿易摩擦、地政学的リスクが波及する懸念から不透明な要素も散見される状況となっております。

このような経済環境のもとで、当第1四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高は4,173百万円(前年同四半期比1.4%減)、営業利益は216百万円(前年同四半期は14百万円の営業利益)、経常利益は163百万円(前年同四半期は35百万円の経常損失)、親会社株主に帰属する四半期純利益は36百万円(前年同四半期は28百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

なお、当第1四半期連結会計期間よりエスケイイフロンティア株式会社を連結の範囲に含めたことに伴い、報告セグメントとして「ビジネスソリューション事業」を新たに追加し、報告セグメントを従来の5区分から、6区分に変更しております。

#### ①再生可能エネルギー事業

再生可能エネルギー事業につきましては、現在太陽光発電所12ヶ所(内1ヶ所は子会社のエスケイイ開発株式会社が運営)が順調に稼動しております。この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は425百万円(前年同四半期比30.0%増)、営業利益が132百万円(前年同四半期比25.8%増)となりました。

#### ②移動体通信機器販売関連事業

移動体通信機器販売関連事業につきましては、2019年9月末現在で携帯電話の普及台数が17,847万台を超えましたが、新型スマートフォンを中心とする新機種が2019年10月迄に発売され、各移動体通信事業者とも積極的な販売競争を展開し、電力と通信等とのセット販売を継続しましたが、使用期間が長期化する影響から市場環境は好転の兆しはみられず、販売台数は若干減少いたしました。当社は引き続き各店舗において顧客満足度の向上と、総合力アップを図りながら販売促進に努めております。この結果、当第1四半期連結累計期間における移動体通信機器の販売台数は、新規・機種変更を合わせ26,355台(前年同四半期比4.1%減)となりましたが、積極的な営業施策を展開し、顧客満足度の向上と各店舗の総合力を向上した結果、売上高は3,319百万円(前年同四半期比4.4%減)、営業利益は345百万円(前年同四半期比372.6%増)となりました。

#### ③保険代理店事業

コールセンターを拠点とした保険代理店事業につきましては、子会社である株式会社セントラルパートナーズにおいて、販売力と一人あたりの生産性の向上に繋げるほか、リスク分散も考慮し複数の保険会社の商品の取扱を継続しております。しかしながら、外的要因から保険契約の解約が集中した他、営業施策を第2四半期に延期した影響が大きく、ストック手数料の減収に繋がりました。この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は181百万円(前年同四半期比24.7%減)、営業損失は74百万円(前年同四半期は21百万円の営業損失)となりました。

#### ④葬祭事業

葬祭事業につきましては、子会社であるエスケイイマネージメント株式会社を2009年9月に設立後、2010年7月に葬儀会館「ティア西尾」をオープン以降現在7会館を運営し、当期11月には愛知県安城市に新会館をオープンしており、今後の需要を見据えた積極的な営業政策を継続し会員の増加にも努めております。この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は217百万円(前年同四半期比24.7%増)、営業利益は18百万円(前年同四半期比14.2%増)となりました。

#### ⑤不動産賃貸・管理事業

不動産賃貸・管理事業につきましては、子会社であるエスケイイ開発株式会社で2007年8月に大型立体駐車場「エスケイイパーク法王町」を名古屋市千種区にオープン後、稼働率が安定的に推移しております。この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は19百万円(前年同四半期比5.4%減)、営業利益は2百万円(前年同四半期比59.6%減)となりました。

#### ⑥ビジネスソリューション事業

ビジネスソリューション事業につきましては、子会社であるエスケイイフロンティア株式会社を2018年11月に設立後、新電力の法人市場への販売を積極的に行っております。この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は13百万円、営業損失は10百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は26,646百万円となり、前連結会計年度末の資産合計26,757百万円と比べ111百万円減少しました。これは主に、現金及び預金が320百万円、商品が262百万円増加した一方で、売掛金が217百万円、その他流動資産が307百万円、機械装置及び運搬具(純額)が159百万円減少したことなどによるものです。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は23,426百万円となり、前連結会計年度末の負債合計23,475百万円と比べ48百万円減少しました。これは主に、その他流動負債が253百万円増加した一方で、長期借入金が293百万円減少したことなどによるものです。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は3,220百万円となり、前連結会計年度末の純資産合計3,282百万円と比べ62百万円減少しました。これは主に、その他有価証券評価差額金が40百万円増加した一方で、利益剰余金が97百万円減少したことなどによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年9月期の業績予想につきましては、第1四半期の業績は順調に推移しておりますが、第2四半期以降の移動体通信機器販売関連事業の動向が不透明なため、第2四半期連結累計期間、通期とも当初の計画(2019年11月11日付の決算短信で公表)を変更していません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,294,404	4,615,359
売掛金	2,988,201	2,770,965
商品	625,306	887,542
その他	465,543	158,485
貸倒引当金	—	△15,000
流動資産合計	8,373,457	8,417,353
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,323,429	2,385,319
機械装置及び運搬具(純額)	9,807,241	9,647,451
土地	3,339,560	3,339,560
建設仮勘定	71,614	4,206
その他(純額)	62,720	65,696
有形固定資産合計	15,604,566	15,442,235
無形固定資産		
のれん	600,996	593,299
その他	508,981	507,856
無形固定資産合計	1,109,978	1,101,155
投資その他の資産		
その他	1,677,715	1,693,745
貸倒引当金	△7,863	△7,863
投資その他の資産合計	1,669,852	1,685,882
固定資産合計	18,384,397	18,229,274
資産合計	26,757,854	26,646,627
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	986,732	1,192,245
短期借入金	4,560,000	4,590,000
1年内償還予定の社債	500,000	500,000
1年内返済予定の長期借入金	1,211,691	1,212,246
未払法人税等	239,933	98,282
賞与引当金	144,112	79,222
役員賞与引当金	64,500	16,125
資産除去債務	—	5,355
その他	633,541	887,505
流動負債合計	8,340,511	8,580,982
固定負債		
社債	740,000	740,000
長期借入金	13,272,748	12,978,895
繰延税金負債	348,087	379,646
役員退職慰労引当金	137,000	147,650
退職給付に係る負債	113,738	118,148
資産除去債務	276,319	276,730
その他	246,712	204,169
固定負債合計	15,134,605	14,845,239
負債合計	23,475,116	23,426,222

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	747,419	747,419
資本剰余金	684,918	684,918
利益剰余金	2,190,132	2,092,810
自己株式	△888,452	△888,452
株主資本合計	2,734,017	2,636,696
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	336,725	377,190
繰延ヘッジ損益	△148,914	△119,421
その他の包括利益累計額合計	187,810	257,768
新株予約権	9,347	9,347
非支配株主持分	351,561	316,593
純資産合計	3,282,737	3,220,405
負債純資産合計	26,757,854	26,646,627

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2018年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2019年12月31日)
売上高	4,233,029	4,173,227
売上原価	3,053,181	2,718,739
売上総利益	1,179,847	1,454,488
販売費及び一般管理費	1,164,963	1,238,254
営業利益	14,883	216,233
営業外収益		
受取利息	79	36
受取保険金	1,856	13,838
受取配当金	12,862	13,640
為替差益	—	1
その他	9,014	5,082
営業外収益合計	23,812	32,600
営業外費用		
支払利息	43,667	46,280
融資手数料	10,857	10,714
為替差損	1	—
その他	19,790	28,702
営業外費用合計	74,317	85,697
経常利益又は経常損失(△)	△35,620	163,136
特別損失		
固定資産除却損	9,521	2,113
減損損失	—	30,689
特別損失合計	9,521	32,803
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	△45,142	130,333
法人税等	△12,090	127,494
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△33,052	2,838
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△4,498	△33,233
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△28,553	36,071



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2018年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△33,052	2,838
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△100,516	40,465
繰延ヘッジ損益	△49,232	29,492
その他の包括利益合計	△149,748	69,957
四半期包括利益	△182,801	72,795
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△178,192	106,029
非支配株主に係る四半期包括利益	△4,608	△33,233

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当していませんが、当第1四半期連結会計期間より、非連結子会社であったエスケイフロンティア株式会社は、重要性が増したため、連結の範囲に含めております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自2018年10月1日至2018年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	再生可能 エネルギー 事業	移動体通信 機器販売関 連事業	保険 代理店 事業	葬祭事業	不動産 賃貸・ 管理事業	計		
売上高								
外部顧客への 売上高	327,271	3,474,334	240,886	174,813	15,723	4,233,029	—	4,233,029
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	5,196	5,196	△5,196	—
計	327,271	3,474,334	240,886	174,813	20,920	4,238,226	△5,196	4,233,029
セグメント利益 又は損失(△)	105,515	73,160	△21,334	16,220	6,608	180,170	△165,286	14,883

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△165,286千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△165,640千円及びその他の調整額354千円が含まれております。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自2019年10月1日至2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント							調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	再生可能 エネルギー 事業	移動体通信 機器販売関 連事業	保険 代理店 事業	葬祭事業	不動産 賃貸・ 管理事業	ビジネスソ リューション 事業	計		
売上高									
外部顧 客への 売上高	425,411	3,319,844	181,500	217,960	15,423	13,086	4,173,227	—	4,173,227
セグメン ト間の 内部 売上高 又は振 替高	—	—	—	—	4,377	—	4,377	△4,377	—
計	425,411	3,319,844	181,500	217,960	19,800	13,086	4,177,604	△4,377	4,173,227
セグメン ト利益又 は損失 (△)	132,692	345,751	△74,413	18,520	2,666	△10,651	414,566	△198,333	216,233

- (注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△198,333千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△200,795千円及びその他の調整額2,462千円が含まれております。全社費用は、主にセグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。
2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第1四半期連結会計期間からエスケーアイフロンティア株式会社を連結の範囲に含めたことにより、「ビジネスソリューション事業」を報告セグメントに追加しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「移動体通信機器販売関連事業」セグメントにおいて、30,689千円の固定資産の減損損失を計上しております。